

立山町文化財年報

—令和4年度—

2023年7月

富山県立山町教育委員会

1 令和4年度概要

(1)組織

教育長 杉田孝志
教育課長 青木正博
教育課課長補佐・文化体育係長 村上公堂
主任（県教委派遣） 和田 匡史
主事（学芸員） 増田 豊
歴史交流ステーション 学芸員（会計年度任用） 森井祐子
歴史交流ステーション 学芸員（会計年度任用） 古川知明
歴史交流ステーション 文化財整理員（会計年度任用） 西井照美

(2)施設

①歴史交流ステーション「日なた」

所在地 立山町日中上野 83 番地
開所年月日 令和3年4月1日
敷地面積 1,892 m²
施設規模 鉄筋コンクリート平屋建 建築面積 429.065 m²、延床面積 346.742 m²
施設経緯 旧日中上野保育所を改築（改築期間：令和2年6月3日～令和3年2月26日）
施設概要 発掘品の展示、民具の展示、古代体験

②条例・規則

○立山町上東地区地域資源活用交流促進施設条例（歴史交流ステーション日なた関連）

令和3年3月18日

条例第4号

立山町上東地区地域資源活用交流促進施設条例を公布する。

立山町上東地区地域資源活用交流促進施設条例

（設置）

第1条 農産物、特産物及び文化財等の地域資源を利活用し、交流人口を創出することにより、地域の活性化を図る拠点として、立山町上東地区地域資源活用交流促進施設（以下「施設」という。）を設置する。

（名称及び位置）

第2条 施設の名称及び位置は、次のとおりとする。

（1） 名称 立山町歴史交流ステーション日なた

（2） 位置 立山町日中上野83番地

（休館日）

第3条 施設の休館日は、次のとおりとする。ただし、町長が特に必要があると認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

（1） 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

（2） 12月29日から翌年の1月3日まで

（開館時間）

第4条 施設の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、町長が特に必要があると認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

（利用の承認）

第5条 施設を利用しようとする者（以下「利用者」という。）は、あらかじめ町長の承認を受けなければならない。

(利用の制限)

第6条 町長は、次の各号のいずれかに該当する者に対しては、利用を承認しない。

- (1) 利用の目的又は内容が施設及び附帯設備を損傷するおそれのある者
- (2) 前号に掲げるもののほか、町長が不相当と認める者

(利用承認の取消し等)

第7条 町長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、利用の承認を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することができる。

- (1) 利用者が前条各号のいずれかに該当するに至ったとき。
- (2) 利用者が虚偽の申請その他不正の手段によって承認を受けたとき。
- (3) 施設が災害その他の事故により利用できなくなったとき。
- (4) その他この条例又は、この条例に基づく規則に違反したとき。

(損害賠償)

第8条 町長は、利用者が故意又は重大な過失により施設又は附帯設備を損傷し、又は滅失したときは、これを原状に回復し、又はその損害を賠償させることができる。

(管理の代行等)

第9条 町長は、施設の設置目的を効果的に達成するため、指定管理者(立山町公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例(平成16年立山町条例第1号)第7条第2項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。)に管理を行わせることができる。

2 前項の規定により指定管理者を指定した場合の当該指定管理者が行う業務は、次のとおりとする。

- (1) 施設の管理運営に関する業務
- (2) 施設及び附帯設備の維持管理に関する業務
- (3) 前2号に附帯する業務

3 第1項の規定により指定管理者を指定した場合は、第5条から第8条までの規定中「町長」を「指定管理者」に読み替え適用するものとする。

(委任)

第10条 この条例に定めるもののほか、施設の管理に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、令和3年4月1日から施行する。

○立山町埋蔵文化財センター条例

平成19年3月23日

条例第4号

改正 令和3年3月18日条例第14号

立山町埋蔵文化財センター条例を公布する。

立山町埋蔵文化財センター条例

(趣旨)

第1条 この条例は、立山町埋蔵文化財センターの設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 埋蔵文化財の保存及び活用を図り、もって町民の文化の向上に資するため、立山町埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第3条 センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名称 立山町埋蔵文化財センター

位置 立山町日中上野83番地及び立山町谷口43番地
(令3条例14・一部改正)

(事業)

第4条 センターは、次に掲げる事業を行う。

- (1) 埋蔵文化財及び埋蔵文化財に関する資料を収集し、保管し、及び展示すること。
- (2) 埋蔵文化財に関する講習会、学習会等を開催すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、第2条の目的を達成するために必要な事業

(入館の制限)

第5条 立山町教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する者に対して、入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

- (1) 資料又は施設等を損傷するおそれがある者
- (2) 他人に危害を及ぼし、若しくは他人に迷惑となる物品又は動物等を携行する者
- (3) 前2号に掲げるもののほか、センターの管理上支障があると認められる者

(損害賠償)

第6条 資料又は施設等を損傷し、又は滅失した者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、町長が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を免除することができる。

(委任)

第7条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(令和3年条例第14号)

この条例は、令和3年4月1日から施行する。

○立山町埋蔵文化財センター条例施行規則

平成19年3月23日

教委規則第1号

改正 令和3年3月18日教委規則第2号

令和3年3月31日教委規則第8号

立山町埋蔵文化財センター条例施行規則を次のように定め、公布する。

立山町埋蔵文化財センター条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、立山町埋蔵文化財センター条例(平成19年立山町条例第4号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(観覧時間)

第2条 立山町埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)の観覧時間は、午前9時30分から午後5時までとし、入館は午後4時30分までとする。ただし、立山町教育委員会(以下「委員会」という。)が特に必要があると認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

(休館日)

第3条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、委員会が特に必要があると認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

- (1) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- (2) 12月29日から翌年の1月3日まで

(令3教委規則2・一部改正)

(特別観覧)

第4条 資料の特別閲覧を受けようとする者は、立山町埋蔵文化財センター資料特別閲覧申請書(様式第1号)を委員会に提出し、その許可を受けなければならない。

2 委員会は、資料の特別閲覧を許可したときは、立山町埋蔵文化財センター資料特別閲覧承認書(様式第2号)を交付するものとする。

(資料の寄託)

第5条 センターに資料を寄託しようとする者は、あらかじめ、委員会の承認を受けなければならない。

2 寄託された資料は、特別の契約がある場合のほか、町所有のものと同じの取扱いをする。

3 寄託された資料が災害等の不可抗力の事由により損傷し、又は滅失しても、委員会は、その賠償の責めを負わないものとする。

(細則)

第6条 この規則の施行に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(令和3年教委規則第2号)

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

附 則(令和3年教委規則第8号)

(施行期日)

1 この規則は、令和3年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の日前に、なされた行為は、特別な定めがある場合を除き、改正後の相当規定によりなされたものとみなす。

様式第1号(第4条関係)
立山町埋蔵文化財センター資料特別閲覧申請書

年 月 日

立山町教育委員会
教育長 様

住所 _____
氏名 _____
電話 _____

次のとおり資料を特別閲覧したいので申請します。

特別閲覧の希望日時	年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分まで
特別閲覧の目的	
特別閲覧の方法	
特別閲覧を希望する資料名など	
備考	

様式第2号(第4条関係)
立山町埋蔵文化財センター資料特別閲覧承認書

年 月 日

様

立山町教育委員会
教育長 印

年 月 日付けで申請のありました資料の特別閲覧について、次のとおり承認します。

特別閲覧の日時	年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分まで
特別閲覧の目的	
特別閲覧の方法	
特別閲覧の資料名など	
条件	立山町埋蔵文化財センター条例、同条例施行規則及び職員の手示に従ってください。

様式第1号(第4条関係)

(令3教委規則8・一部改正)

様式第2号(第4条関係)

○立山町郷土資料館条例

平成7年3月28日

条例第4号

改正 平成15年3月27日条例第15号

平成18年3月28日条例第18号

平成20年3月21日条例第17号

令和3年3月18日条例第12号

〔立山町郷土資料館設置条例〕を公布する。

立山町郷土資料館条例

(平18条例18・改称)

(趣旨)

第1条 この条例は、立山町郷土資料館の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 町民の教育、学術及び文化に関する知識の普及及び教養の向上に資するため、立山町郷土資料館を設置する。

(平18条例18・一部改正)

(名称及び位置)

第3条 資料館の名称は、次のとおりとする。

名称 立山町郷土資料館

位置 立山町日中上野83番地及び立山町谷口43番地

(平20条例17・令3条例12・一部改正)

(開館時間)

第3条の2 立山町郷土資料館(以下「資料館」という。)の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、入館できる時刻は午後4時30分までとする。

2 立山町教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、特に必要があると認めるときは、前項の開館時間を臨時に変更することができる。

(平18条例18・追加)

(休館日)

第3条の3 資料館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、臨時にこれを変更することができる。

(1) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

(2) 12月29日から翌年の1月3日まで

(平20条例17・全改、令3条例12・一部改正)

(事業)

第4条 資料館は、次の各号に掲げる事業を行う。

(1) 郷土の歴史に関する図書、文献、模写、模造、写真、フィルム等の資料(以下「郷土資料」という。)を収集し、保管し、及び展示すること並びに郷土資料を利用させること。

(2) 郷土に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を開催すること。

(3) 郷土資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書を作成し、及び頒布すること。

(4) 郷土資料に関する専門的な調査研究を行うこと。

(5) 町民の文化の発展に寄与し、美術工芸作品等の創作発表と普及の場を提供すること。

(6) 前各号に掲げるもののほか、町民の郷土に関する知識の普及及び教養の向上に資するために必要な事業

(職員)

第5条 資料館に館長、その他必要な職員を置くことができる。

(平18条例18・一部改正)

(入館料)

第6条 入館者は、別表第1に定める入館料を納めなければならない。

2 既に納めた入館料は還付しない。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めたときはその全部又は一部を還付することができる。

(平18条例18・一部改正)

(使用の承認)

第7条 企画展示室を使用しようとする者は、あらかじめ教育委員会の承認を受けなければならない。

2 前項の承認には、展示館の管理上必要な条件を付することができる。

(使用料)

第8条 企画展示室を使用しようとする者は、別表第2に定める額の使用料を納めなければならない。

(入館料、使用料の減免)

第9条 教育委員会は特別の事由があると認めたときは、入館料、使用料の全部又は一部を減免することができる。

(損害の賠償)

第10条 入館者が、施設整備、展示品等を損傷したときは、その損害を賠償しなければならない。

(管理の代行等)

第11条 教育委員会は、管理運営上必要があると認めるときは、指定管理者(立山町公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例(平成16年立山町条例第1号)第12条の規定により読み替えて適用される第7条第2項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。)に管理を行わせることができる。

2 前項の規定により指定管理者を指定した場合の当該指定管理者が行う業務は、次のとおりとする。

(1) 施設の維持及び管理

(2) 入館及び利用の許可等に関する業務

(3) 入館料及び利用料の収受に関する業務

(4) 上記業務に付随する業務

3 第1項の規定により指定管理者を指定した場合の利用料は、指定管理者が第8条に規定する使用料の範囲内においてあらかじめ町長の承認を得て定めるものとし、当該指定管理者の収入とする。

4 第3条の2第2項中「立山町教育委員会(以下「教育委員会」という。)」を「指定管理者」に、第3条の3中「教育委員会」を「指定管理者」に、第6条第2項中「教育委員会」を「指定管理者」に、第7条中「使用」を「利用」に、「教育委員会」を「指定管理者」に、第8条中「使用」を「利用」に、第9条中「教育委員会」を「指定管理者」に、「使用」を「利用」に、別表第2中「使用」を「利用」に読み替え適用するものとする。

(平18条例18・追加)

(委任)

第12条 この条例の施行に関し必要な事項は規則で定める。

(平18条例18・旧第11条繰下・一部改正)

附 則

この条例は、平成7年4月1日から施行する。

附 則(平成15年条例第15号)

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成18年条例第18号)

この条例は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成20年条例第17号)

この条例は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(令和3年条例第12号)

この条例は、令和3年4月1日から施行する。

別表第1(第6条関係)

入館料

区分	一般(高校生以上)	団体(20人以上)
常設展示	無料	
特別企画展	200円	150円

別表第2(第8条関係)

(平15条例15・一部改正)

企画展示室使用料 1日 500円

○立山町郷土資料館条例施行規則

平成7年3月28日

教委規則第1号

改正 平成11年3月31日教委規則第10号

平成16年3月29日教委規則第1号

平成18年3月28日教委規則第1号

立山町郷土資料館設置条例施行規則を次のように定め、公布する。

立山町郷土資料館条例施行規則

(平18教委規則1・改称)

(趣旨)

第1条 この規則は、立山町郷土資料館条例(以下、「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(平18教委規則1・一部改正)

(使用の承認)

第2条 条例第7条の規定により、企画展示室の使用の承認を受けようとする者は使用日前7日までに資料館企画展示室使用承認申請書(様式第1号)を教育委員会に提出しなければならない。

(平18教委規則1・旧第4条繰上)

(入館料、使用料の減免)

第3条 条例第9条の規定により、入館料の減免を受けようとする者は資料館入館料減免申請書(様式第2号)を、又使用料の減免を受けようとする者は資料館企画展示室使用料減免申請書(様式第3号)を教育委員会に提出しなければならない。

(平18教委規則1・旧第5条繰上・一部改正)

(入館の拒否及び制限)

第4条 教育委員会は、次の各号に該当する者は入館を禁じ又は退館を命ずることができる。

- (1) 他の入館者に迷惑となる行為をするおそれがあるとき。
- (2) 展示品又は施設設備を損傷するおそれのあると認められる者
- (3) その他管理上必要な指示に従わない者

(平18教委規則1・旧第6条繰上)

(指定管理者が使用許可を行う場合の取扱い)

第5条 条例第11条第1項の規定により指定されたものに管理等を行わせる場合においては、この規則中「使用」とあるのは「利用」と、「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、読み替えるほか、次の表の左欄に掲げる同規則の規定中の字句で同表の中欄に掲げるものは、それぞれ同表の右欄の字句と読み替えるものとする。

第2条	(様式第1号)	(指定管理者の定める様式)
第3条	(様式第2号) (様式第3号)	(指定管理者の定める様式)

(平18教委規則1・追加)

(委任)

第6条 この規則に定めるもののほか、資料館の運営に関し必要な事項は、別に定める。

(平18教委規則1・旧第7条繰上・一部改正)

附 則

この規則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則(平成11年教委規則第10号)

この規則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則(平成16年教委規則第1号)

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則(平成18年教委規則第1号)

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

様式第1号(第4条関係)

立山町郷土資料館企画展示室使用承認申請書

年 月 日

立山町教育委員会 様

申請者 住所
氏名
電話

次のとおり企画展示室を使用した上で申請します。

目 的	
日 時	年 月 日 ~ 年 月 日
使 用 品	
備 考	

様式第2号(第5条関係)

立山町郷土資料館入館料減免申請書

年 月 日

立山町教育委員会 様

申請者 住所
氏名
電話

下記により入館料を減免下さるよう申請します。

目 的	
日 時	年 月 日 午 時 分 から 年 月 日 午 時 分 まで
使 用 料	
免 減 額	
減免を必要とする理由	

※申請は記入しないで下さい。

様式第3号(第5条関係)

立山町郷土資料館企画展示室使用料減免申請書

年 月 日

立山町教育委員会 様

申請者 住所
氏名
電話

下記により使用料を減免下さるよう申請します。

目 的	
日 時	年 月 日 ~ 年 月 日
使 用 料	
免 減 額	
減免を必要とする理由	

※申請は記入しないで下さい。

様式第1号(第4条関係)

様式第2号(第5条関係)

様式第3号(第5条関係)

(3) 立山町文化財調査審議会

①委員構成

役職	氏名	分野	所属・経歴
委員長	三鍋久雄	記念物（名勝・記念物）	元富山東高等学校教諭
副委員長	米原 寛	有形（古文書・歴史資料）	元富山県〔立山博物館〕館長
委員	上野幸夫	有形（建造物・美術工芸）、無形（工芸技術）	富山職藝学院教授
委員	佐伯 勉	有形（歴史資料）、民俗（有形）	神職
委員	佐藤武彦	記念物（史跡・名勝・天然記念物）	ナチュラリストガイド
委員	藤井喜代美	有形（歴史資料）	無職
委員	古川知明	有形（考古資料）、記念物（史跡・名勝）	元富山市教育委員会埋蔵文化財センター所長、
委員	鈴木景二	有形（古文書・歴史資料）、記念物（史跡）	富山大学人文学部教授
委員	佐伯睦麿	記念物（名勝）、民俗（無形）	雄山神社宮司
委員	太田道人	記念物（名勝・天然記念物）	富山市科学博物館館長

②委員会開催

第1回 令和4年7月28日 タテヤママリモ育成改善・立山曼荼羅寄託・雄山神社前立社壇
狛犬調査ほか（出席委員7人）

第2回 令和4年3月23日 立山曼荼羅立山町本を県立山博物館に寄託報告、委員補充予定
等（出席委員9人）

2 事業

(1) 埋蔵文化財

試掘調査・工事立会

- ・塚越Ⅰ遺跡（令和4年4月28日） 遺跡無
- ・岩嶽寺遺跡（令和5年2月25日） 遺跡無
- ・雄山高校前遺跡（令和5年3月9日） 遺跡無

②発掘調査

なし

③埋蔵文化財包蔵地の新規追加及び変更

なし

④出土品の譲与

なし

⑤出土品整理等

古屋敷Ⅰ遺跡出土遺物整理

(2)文化財

①文化財保護活動

- ・文化財防火デー

令和5年1月22日 雄山神社前立社壇 文化財防火デー消火訓練

②文化財調査

- ・岩嶽寺雄山神社前立社壇石造狛犬調査（撮影・凶化等）
- ・飛騨市神岡町瀬戸山之村窯現地調査・資料収集

・越中瀬戸焼出土資料調査

(3)文化財の活用

①資料の提供状況

番号	種別	申請者	資料名	点数	目的	期間
1	寄託	立山町教育委員会	立山曼荼羅「立山町本」	1	富山県[立山博物館]へ当分の間寄託を行い適正に保管する	R5,2,16
2	貸出	富山県[立山博物館]	銅造地蔵菩薩立像懸仏・石造地蔵菩薩・立山曼荼羅立山町本	3	特別企画展「立山のお地藏さま」展に展示	R4,8,26 ~ 11,8

(4) 資料収集

① 受入（継続中・手続中を含む）

番号	種別	申込者等	資料名／採集地	点数	概要	受入日
1	古文書	個人(石川県)	立山町関係古文書断簡等	一式	立山町に関係する古文書	
2	民具・考古資料	個人(立山町)	天秤はかり竿 2、分銅 2、浦田遺跡採集土器 5	9	浦田遺跡資料は奈良時代～近世	R4,10,4
3	民具・考古資料等	佐藤武彦町文化財調査審議委員	立山ナチュラリスト関連資料一式	一式	立山関連文化財・書籍・写真・映像・ライチョウカモシカ調査資料	R5,3,30
4	書籍等	個人(富山市)	図書・パンフレット、絵画等	一式	立山町に関連する資料等	R5,3,31
5	書籍等	個人(立山町)	図書	一式	立山町に関連する図書等	手続中

1 古文書

立山町に関する古文書



② 受贈図書（令和4年4月～令和5年3月）

	書籍名	発行者	発行年	都道府県
1	富山県文化財・文化施設等一覧 2022年版	富山県教育委員会	2022	富山
2	富山県埋蔵文化財センター年報 令和3年度	富山県埋蔵文化財センター	2022	富山
3	埋文とやま Vol.158～Vol.161	富山県埋蔵文化財センター	2022	富山
4	特別展 金属から見る富山の歴史	富山県埋蔵文化財センター	2022	富山
5	富山県埋蔵文化財センター年報 令和3年度	富山県埋蔵文化財センター	2022	富山
6	研究紀要 Vol.28	富山県[立山博物館]	2022	富山
7	年報 2022年第31号	富山県[立山博物館]	2022	富山
8	たてはく 122号	富山県[立山博物館]	2022	富山
9	富山県立図書館だより ライブラリとやま 第98号～第102号	富山県立図書館	2021	富山
10	富山県公文書館だより 第71号～第72号	富山県公文書館	2022	富山
11	立山自然保護センター 業務報告書22	富山県立山センター	2022	富山
12	富山県立イタイタイ病資料館だより 2022年秋号	富山県立イタイタイ病資料館	2021	富山
13	高志の国文学館年報・紀要 令和3年度	高志の国文学館	2022	富山
14	第22号 富史科協 会報	富山県歴史資料保存利用機関連絡協議会	2023	富山
15	県民カレッジ叢書 116 自分の納得できる生き方をしよう	富山県民生涯学習カレッジ	2023	富山
16	令和3年度埋蔵文化財年報	公財・富山県文化振興財団埋蔵文化財調査課	2022	富山
17	たてくるジオパークだより 第56号	立山黒部ジオパーク協会	2023	富山
18	滑川市立博物館収蔵資料目録 第2集 古文書1	滑川市立博物館	2021	富山
19	富山市考古資料館紀要 第41号～第42号	富山市考古資料館	2022	富山
20	とやまと自然 第39・43・44号	富山市科学博物館	2022	富山
21	特別展 富山駅123年 展示図録	富山市郷土博物館	2022	富山
22	令和3年度富山市郷土博物館報	富山市郷土博物館	2023	富山
23	高岡市立博物館 博物館だより 第29号	高岡市立博物館	2023	富山
24	砺波市の石仏 第5集～第6集	砺波市教育委員会	1987	富山
25	砺波散村地域研究所 研究紀要 39	砺波市立砺波散村地域研究所	2022	富山
26	氷見市立博物館年報 第40号	氷見市立博物館	2022	富山
27	特別展 大火、氷見町をおそう ―昭和13年氷見町大火の記録―	氷見市立博物館	2022	富山
28	立山町教育センターだより 第251号	立山町教育センター	2023	富山
29	ぶんか 第640号	富山県民会館文化友の会	2022	富山
30	とやま県公連会報	富山県公民館連合会	2023	富山
31	富山史壇 第197号	越中史壇会	2022	富山
32	大山の歴史と民俗 第18・22・25・26号	大山歴史民俗研究会	2015	富山
33	悠学 1～3	日本海文化悠学会	2015	富山
34	土蔵 14	土蔵の会	2009	富山
35	いわさか 第70号～第71号	雄山神社前立社壇	2022	富山
36	富山市番神山横穴墓群・呉羽山古墳群発掘調査報告書	富山市教育委員会	2022	富山
37	富山市明神山遺跡発掘調査報告書	富山市教育委員会	2022	富山
38	富山市黒崎種田遺跡発掘調査報告書	富山市教育委員会	2022	富山
39	南対抗山I遺跡発掘調査報告	富山県文化振興財団	2023	富山

40	市内遺跡調査概報 31	高岡市教育委員会	2022	富山
41	沖塚原東B遺跡発掘調査報告	射水市教育委員会	2022	富山
42	射水市内遺跡発掘調査報告 14	射水市教育委員会	2023	富山
43	富山人の「こころ文化」	富山県民生涯学習カレッジ	2022	富山
44	重要文化財村上家住宅耐震補強・保存修理工事報告書	学校法人富山国際職藝学園	2022	富山
45	砺波地方の昔の米作り 七月～十二月編	砺波市立砺波郷土資料館	2022	富山
46	商業施設をいかした地域プラットフォームの可能性 公開フォーラム記録集	富山大学地域連携推進機構	2023	富山
47	上市町 稗田の獅子舞と稗田神社	稗田町内会	2022	富山
48	立山御案内	三鍋 久雄	2022	富山
49	重要文化財村上家住宅耐震補強・保存修理工事報告書	学校法人富山国際職藝学園	2022	富山
50	砺波地方の昔の米作り 七月～十二月編	砺波市立砺波郷土資料館	2022	富山
51	佐伯安一の軌跡	砺波市立砺波郷土資料館	2022	富山
52	上市町斎神新・田島野 窪の地蔵堂	富山石文化研究所	2022	富山
53	上市町田島野 囲の地蔵・中長の地蔵	富山石文化研究所	2023	富山
54	芦峯寺石造物シリーズ 布橋六地蔵編	富山石文化研究所	2022	富山
55	芦峯寺石造物シリーズ 僧龍淵ゆかりの石造物編	富山石文化研究所	2022	富山
56	芦峯寺石造物シリーズ 不動明王編	富山石文化研究所	2023	富山
57	商業施設をいかした地域プラットフォームの可能性 公開フォーラム記録集	富山大学地域連携推進機構	2023	富山
58	年報 23 (令和2年度)	石川県埋蔵文化財センター	2022	石川
59	石川県埋蔵文化財情報 第45号～第46号	石川県埋蔵文化財センター	2022	石川
60	いしかわの遺跡 No.71、No.140、No.141	石川県埋蔵文化財センター	2022	石川
61	本市上野遺跡第1地点発掘調査報告書	輪島市教育委員会	2022	石川
62	北吉田ノシノタ遺跡Ⅱ	石川県教育委員会	2022	石川
63	津幡町 加茂遺跡Ⅳ	石川県教育委員会	2022	石川
64	金沢市 梅田B遺跡Ⅳ	石川県教育委員会	2022	石川
65	七尾市 千野遺跡	石川県教育委員会	2022	石川
66	加賀市 山代イチマイヨリ遺跡	石川県教育委員会	2022	石川
67	加賀市 大菅波コショウズワリ遺跡	石川県教育委員会	2022	石川
68	小松市 大領遺跡	石川県教育委員会	2022	石川
69	小松市 八日市地方遺跡2	石川県教育委員会	2022	石川
70	白山市 古宮遺跡	石川県教育委員会	2022	石川
71	一乗谷朝倉氏遺跡資料館 紀要 2021	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館	2023	福井
72	福井城跡XⅣ	福井市教育委員会	2022	福井
73	福井城跡XⅤ	福井市教育委員会	2023	福井
74	佐渡市内遺跡発掘調査報告 9	佐渡市教育委員会	2022	新潟
75	佐渡市内遺跡発掘調査報告 10	佐渡市教育委員会	2023	新潟
76	斧と玉作りの長者ヶ原むら	糸魚川市長者ヶ原考古館	2022	新潟
77	飛騨の中世 第8号・第12号	飛騨中世史の会	2017	岐阜
78	姉小路氏城館跡―総括報告書―	飛騨市教育委員会	2022	岐阜
79	上町遺跡 8	飛騨市教育委員会	2023	岐阜
80	市内埋蔵文化財発掘調査 4 平成26～28年度	豊橋市教育委員会	2022	愛知
81	市内遺跡発掘調査 令和元年度	豊橋市教育委員会	2022	愛知

82	吉田城址 17	豊橋市教育委員会	2022	愛知
83	下五井館址 2	豊橋市教育委員会	2022	愛知
84	埋蔵文化財関係統計資料 - 令和3年度 -	文化庁文化財第二課	2022	東京
85	月刊文化財 703~714	第一法規	2022	東京
86	観光と考古学 第3号	観光考古学会	2022	東京
87	NAOJ 国立天文台ニュース 338	国立天文台	2022	東京
88	立正大学博物館年報 20・34	立正大学博物館	2022	埼玉
89	第15回企画展 瓦塔と瓦堂	立正大学博物館	2022	埼玉
90	高槻市文化財年報 令和2年度	高槻市	2022	大阪
91	史跡菊川城館遺跡群整備基本計画	菊川市	2022	静岡
92	史跡菊川城館遺跡群整備基本計画	菊川市	2022	静岡
93	第57回全国史跡整備市町村協議会大会 大会議事録	実行委員会事務局 岩手県平泉町	2022	岩手
94	アイヌ民族～歴史と文化	公益財団法人アイヌ民族文化財団	2022	北海道

(5) 天然記念物

① 滅失

二ホンカモシカ 5頭

(6) 普及

内容	名称	主催者	内容	担当	参加数
講演	「立山町の歴史にくわしくなろう」	立山町図書館	立山町の歴史について	増田 豊	4名

(7) 刊行物 (Online journal 含む)

- ・『立山町文化財年報-令和3年度-』令和4年7月 (Online ISSN 2758-2043)
- ・『立山町歴史交流ステーション日なた 研究紀要』創刊号 令和5年3月31日 (Online ISSN2758-6367)

森井祐子「模写制作からみた立山曼荼羅「立山町本」について」

古川知明「立山町松倉巡礼塔調査報告」

古川知明「立山町芦峯寺閻魔堂境内石仏の修理報告」

古川知明「立山町谷口出土の九谷若杉窯の磁器皿について」

3 施設利用状況等

(1) 歴史交流ステーション日なた

① 常設展示

- ・第1室 縄文時代～古墳時代 遺物 282点、パネル 11枚
- ・第2室 飛鳥時代～江戸時代 遺物 350点、パネル 11枚 合計 632点
- ・民具展示 昭和期農具・生活用具 56点
- ・映像 (DVD) 立山かんじき等 34種類 (昨年度より 29種類増)

② ミニ企画展等

- ・ミニ企画展「生活の中で活躍する綿」展 令和4年11月1日～令和4年12月28日
イベント「綿花を紡いでみよう」 令和4年12月3日 15名参加
- ・「佐藤武彦氏コレクション」コーナー
立山ガイド・立山町文化財保護審議委員会委員の佐藤武彦氏が、立山ライチョウ・カモシカ調査や山岳案内等で使用した調査用具・図書など各種資料の寄贈品から、一部をコーナー展示。
- ・「文山純子写真展」コーナー
アマチュア写真家文山純子氏が撮影した立山連峰・ライチョウ等の写真6点を展示。このほか、富山県内を中心としたパンフレット多数を寄贈。

③ミニイベント

- ・夏休み企画「夏休み お宝鑑定会」(令和4年8月6日・8月21日) 2件

④体験

- ・体験内容

勾玉作り(有料、200円)、火起こし、弓矢、縄文服着用、縄文クイズ、縄文土器パズル、縄文土器文様付け体験(以上無料)

- ・勾玉作り実績

185人(うち出張制作108人)

- ・団体利用実績

実施日	主催者名	内容	参加数	備考
R4,5,19	立山町高野小学校(2年生)	勾玉作り体験	16	
R4,6,24	遊学サークル	見学	18	
R4,10,25	水橋西部小学校	見学	22	
R5,1,19	立山町利田小学校(3年生)	見学	35	
R5,2,28	立山小学校(3年生)	見学	11	

- ・出張体験実績

主催者名	体験名	体験内容	実施日	参加数
実行委員会	夏まつり in みらいぶ	縄文土器ハンコ等	R4,7,30	242
芦峯公民館	公民館イベント	勾玉作り体験	R4,8,8	10
高野小学校	おやこふれあい活動 2年生	勾玉作り体験 民具説明	R4,10,2	34
高野小学校	おやこふれあい活動 1年生	勾玉作り体験	R4,10,9	24
立山クラフト	日中上野ブース	勾玉作り体験	R4,10,22/23	17
立山町図書館	立山としょかんまつり	勾玉作り体験等	R4,11,23	60
五百石公民館	公民館イベント	勾玉作り体験	R4,11,12	18

⑤刊行物(Online journal 含む)

- ・施設案内 令和3年4月
- ・展示ガイド 令和3年4月
- ・日なた歴史通信(Online ISSN2437-007X)
 - 第3号 令和4年5月
 - 第4号 令和4年10月
 - 第5号 令和5年1月

⑥入館者数等

歴史交流ステーション日なた 月別入館者数（令和4年度）							
月別	入館者数計	大人	子供	男	女	町内	町外
4月	35	26	9	21	14	3	32
5月	66	37	29	31	35	46	20
6月	72	62	10	21	51	49	23
7月	24	21	3	17	8	7	18
8月	57	43	14	25	32	24	33
9月	32	31	1	10	22	12	20
10月	76	52	24	30	45	29	47
11月	73	64	7	29	42	26	45
12月	58	53	5	16	42	24	34
1月	58	25	33	31	27	45	13
2月	52	40	12	23	29	26	26
3月	45	33	12	22	23	22	23
累計	648	487	159	276	370	313	334

⑦図書等販売

図録 800 円×1 冊、1,000 円×1 冊 立山道石造物マップ 100 円×74 部

(2)谷口収蔵庫

①施設概要

旧埋蔵文化財センター（谷口 43 番地）の 2 階・3 階を文化財収蔵庫として活用。

区分	収蔵可能面積	収蔵品の概要	室数
2 階	350.6 m ²	埋蔵文化財・発掘調査報告書・町史等図書	11
3 階	282.8 m ²	民具・歴史文書・町史編纂資料等	7
計	633.4 m ²		16

②令和 4 年度新規収蔵品

区分	資料名	数量	内容
考古資料	古代土器	4	浦田遺跡採集品（須恵器）（立山町個人寄贈）
歴史資料	佐藤武彦氏立山関係資料	一式	立山ガイド・立山町文化財保護審議委員会委員のライチョウ・カモシカ調査用具及び立山信仰資料等（個人寄贈／受入れ継続中）
古文書	個人蔵古文書	一式	立山町関連古文書断簡等 約 700 点（石川県個人寄贈）
文献等	富山県内パンフレット等	一式	立山関係観光パンフレットなど新旧のパンフレット・地図類（個人寄贈／受入れ継続中）
民具	天秤ばかり・分銅		天秤ばかり 1, 分銅 4（立山町個人寄贈）
民具	家電	2	昭和家電（ゲルマニウムラジオ・ワードプロセッサ専用機）

4 参考資料

(1) 町指定文化財

番号	名 称	種 別	所 在 地	指定年月日	管 理 者
1	若 宮 社 殿	建 造 物	芦峯寺2	昭39. 6. 11	芦峯雄山神社
2	旧有馬家及び田屋門	建 造 物	芦峯寺	昭60. 9. 26	富山県 立山町に委託
3	壬寅年作山水図	絵 画	利田1381	平7. 10. 26	宝 栄 寺
4	明治丙申年作神仙界図	絵 画	利田1381	平7. 10. 26	宝 栄 寺
5	石 造 狛 犬 (1対)	彫 刻	岩峯寺1	平16. 2. 10	岩峯雄山神社
6	浦田山王社鰐口	工 芸 品	浦田1068	昭42. 12. 16	区 長
7	芦峯雄山神社・神輿 (2基)	工 芸 品	芦峯寺2	昭49. 12. 26	芦峯雄山神社
8	芦峯雄山神社・石灯籠 (2基)	工 芸 品	芦峯寺2	昭49. 12. 26	芦峯雄山神社
9	布 橋 擬 宝 珠 (6点)	工 芸 品	芦峯寺46	昭50. 11. 28	一 山 会
10	五百石天満社 立山御うば尊御宝前鏡	工 芸 品	五百石天満社	昭59. 3. 29	五百石 天満社総代
11	岩 峯 寺 湯 立 の 釜	工 芸 品	岩峯寺1	平10. 4. 24	岩峯雄山神社
12	日中経塚出土経筒	工 芸 品	芦峯寺93-1 (立山博物館)	平28. 1. 25	富 山 県
13	松倉経塚出土経函	工 芸 品	谷口43 (立山町郷土資料館)	平28. 1. 25	立 山 町
14	越中瀬戸焼古文書附青原儀右 衛門宛上段村長及び東京帝国 大学総長借用礼状(9点, 2点)	古 文 書	谷口43 (立山町郷土資料館)	昭57. 11. 27 平28. 1. 25	立 山 町
15	宮路金山家文書 (11, 216点)	古 文 書	谷口43 (立山町郷土資料館)	平17. 4. 25	立 山 町
16	立山権現峰本社棟札 (10点)	歴 史 資 料	岩峯寺74	平7. 10. 26	個 人
17	谷口家蔵谷口藺山由緒資料 (絵画7点 書状7点 写真1点)	歴 史 資 料	上鈴木109	平7. 10. 26	個 人
18	芦峯寺庚申塚の石仏群 (石仏17軀 石塔2基 石碑1基)	有 形 民 俗 文 化 財	芦峯寺51	平3. 11. 26	区 長
19	米 道 踊	民 俗 芸 能	米道集落	昭39. 6. 11	米道踊保存会
20	御 前 節 (踊り)	民 俗 芸 能	芦峯寺集落	昭39. 6. 11	区 長
21	芦峯雄山神社・神輿練り	民 俗 芸 能	芦峯寺集落	昭39. 6. 11	一 山 会
22	浦田山王社獅子舞い	民 俗 芸 能	浦田集落	昭39. 6. 11	区 長
23	目 桑 ち り め ん 節	民 俗 芸 能	目桑集落	昭46. 10. 16	目桑ちりめん 節 振 興 会
24	宮路集落獅子舞い	民 俗 芸 能	宮路集落	昭50. 6. 30	区 長
25	正 調 利 田 荷 方 節	民 俗 芸 能	利田	昭57. 11. 27	正調利田荷方 節 保 存 会
26	雄山神社前立社壇の稚児舞	民 俗 芸 能	岩峯寺1	昭57. 11. 27	岩峯寺稚児舞 保 存 会
27	千 垣 五 輪 塔	史 跡	千垣高地123	昭39. 6. 11	区 長

番号	名 称	種 別	所 在 地	指定年月日	管 理 者
28	芦 峯 仲 宮 寺 遺 跡	史 跡	芦峯寺堂後割57	昭39. 6. 11	区 長
29	松 倉 経 塚 遺 跡	史 跡	松倉経塚1	昭39. 6. 11	個 人
30	日 中 経 塚 遺 跡	史 跡	日中松原33	昭39. 6. 11	区 長
31	ニッ塚原始住居遺跡	史 跡	ニッ塚西中の島183	昭39. 6. 11	区 長
32	古 屋 敷 縄 文 遺 跡	史 跡	芦峯寺古屋敷割100	昭39. 6. 11	区 長
33	天 林 A 地 区 縄 文 遺 跡	史 跡	天林新宮社28	昭39. 6. 11	区 長
34	天 林 B 地 区 縄 文 遺 跡	史 跡	天林250	昭39. 6. 11	区 長
35	藤 塚	史 跡	日中魚梁場28	昭39. 6. 11	区 長
36	陶 片 塚 ほ か	史 跡	下瀬戸(陶)山林2-1外	昭47. 10. 16	立 山 町 外
37	大やぶ塚(一字一石経塚)	史 跡	浦田字高木11	昭50. 6. 30	個 人
38	日 中 城 跡	史 跡	日中墓の段	昭50. 6. 30	区 長
39	上 末 古 窯 跡 群	史 跡	上末釜谷及び法光寺谷	平7. 10. 26	区 長
40	池 田 城 跡	史 跡	池田字大谷37外	平7. 10. 26	区 長
41	芦 峯 雄 山 神 社 仲 宮 社 叢	天然記念物	芦峯寺池の尻2	昭39. 6. 11	芦 峯 雄 山 神 社
42	水 バ シ ョ ウ	天然記念物	長倉小池3	昭42. 12. 16	区 長
43	下 田 の 大 杉	天然記念物	下田1	昭51. 12. 1	区 長
44	伊 勢 屋 の 大 杉	天然記念物	伊勢屋24	昭51. 12. 1	区 長
45	栃 津 新 宮 社 社 叢	天然記念物	栃津1	昭57. 11. 27	区 長
46	立 泉 神 社 の 大 杉	天然記念物	立泉寺1786	昭62. 11. 30	区 長
47	雄 山 神 社 前 立 社 壇 境 内 林	天然記念物	岩峯寺1	昭62. 11. 30	岩 峯 雄 山 神 社
48	立 山 ま り も 生 息 地	天然記念物	野口108	平9. 4. 24	個 人
49	西 大 森 の 大 石	天然記念物	西大森地内	平19. 4. 24	国 土 交 通 省
50	千 垣 白 山 社 の イ チ ョ ウ	天然記念物	千垣字高地366 白山社境内	平29. 3. 10	区 長

◎ 立山町の獅子舞一覧

- ・五百石下町の獅子
- ・五百石上町の獅子
- ・金剛新の獅子
- ・上金剛寺の獅子
- ・東大森の獅子

- ・八ツ屋の獅子
- ・三ツ塚の獅子
- ・白岩の獅子
- ・沢中山の獅子
- ・宮路の獅子

- ・横江の獅子
- ・泉の獅子
- ・浦田の獅子
- ・若宮の獅子

日なた歴史通信

Vol.4

2022.10

立山町歴史交流ステーション日なた
〒930-3213 立山町日中上野83
☎076-462-2387
✉maibun@town.tateyama.lg.jp

ミニ企画展 『生活の中で活躍する綿』

会期：令和4年11月1日～12月28日
(11月3日、11月23日は休館)

昔、立山町でも綿花を栽培して糸を紡ぐ生活をしていました。企画展では、綿花の歴史や活用方法を学びます！

イベント

6月5日(日)に、日中上野公民館裏の畑をお借りして、綿の植え体験を行い、たくさんのお親子づれに参加して頂きました。栽培した綿花は企画展の展示・イベントで使用します！



綿花はすくすくと
成長中です！

イベント告知

めんか つむ
「綿花を紡いでみよう」

11月19日(土) 10時～11時半頃まで
綿花から糸を紡ぐ体験を行います。

※先着6組(1組4名まで)
小人の場合は親の同伴が必要です。
先着順で電話申込みをお願いします。

TEL: 076-462-2387

夏祭り in みらいぶ



7月30日(土)にみらいぶで開催された夏祭りでは、参加者が縄文土器の模様スタンプを押して大きな土器の絵を2つ完成させました
日なたで展示中



高野小学校 町探検

5月19日(木)に高野小学校2年生のお友達が、町探検で日なたに来られました。みんなで^{まがたま}勾玉作り体験をして楽しいひとときを過ごしました。



^{まがたま}勾玉体験出張

8月8日(月)に^{あしくら}芦峯公民館に体験の出張に行きました。町内の方々が参加され、じっくりと^{まがたま}勾玉作りを行いました。



グリーンキーパーの皆さんに植えて頂いた夏のお花がきれいに咲きました！

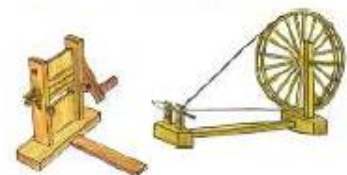


お宝鑑定会

夏休み企画として8月6日と8月21日にお宝鑑定会を実施しました。4件の鑑定を行いました。須恵器や越中瀬戸焼、民具などの鑑定を行いました。

探しています！

^{さねくり}糸車・^{さくり}実繰・座繰を探しています。寄付して頂ける方がいましたら、日なたまでご連絡下さい。



日なた歴史通信

Vol.5

2023.1

立山町歴史交流ステーション日なた
〒930-3213 立山町日中上野 83
☎076-462-2387
✉tateyama-hinata@ma.net3-tv.net



ミニ企画展 『^{せい}か^つ ^なか ^かつ^{やく} ^わた 生活の中で活躍する綿』 終了しました。



令和4年11月1日～12月28日に、ミニ企画展「生活の中で活躍する綿」を開催し、地域方々のご協力のもと無事終わることができました。現在も綿を栽培し・活用している町内の方々から、綿花の栽培方法、糸の紡ぎ方などを教えていただきました。

期間中、綿に

興味がある方も多く来館され、交流の場ができました。今回、綿花を栽培したり、糸を紡ぐまでの工程を実際に体験し、昔の手仕事の大変さを学ぶことができました。



チラシ・パンフレット→

イベント「綿花を紡いでみよう」

12月3日に開催したイベントには、15名の方が参加され、綿花から種を取り、弓で綿打ち(繊維をほぐす)をして、スピンドルという道具を使って糸を紡ぐ体験を行いました。

皆さん苦戦しながらも糸を紡ぐことができ、楽しい時間を過ごすことができました。



立山クラフトに参加しました

立山クラフトが10月22日(土)・24日(日)に立山町総合運動公園で開催されました。去年に引き続き、日中上野ブースで1日10名限定の勾玉作り体験を行いました。たくさんの方に体験して頂き、日なたを知ってもらったいい機会となりました。



立山としょかんまつり

11月23日(水・祝)に開かれた立山図書館新館開館10周年イベントに日なたも参加しました。「立山町の歴史を体験しよう」と題して、勾玉作り・立山まんだらすごろく・立山まんだらはんこ・縄文土器スタンプ・縄文〇×クイズを行いました。



校外学習の場として

日なたでは、3年生で習う民具や5年生で習う縄文時代を遊びを通して体験できます。校外学習の場として是非ご利用下さい。

- 利用実績**
- ・利田小学校・高野小学校
 - ・水橋西部小学校

勾玉体験出張承ります

勾玉体験セット 1個 200円
町内のイベントでご利用下さい！

- 利用実績**
- ・芦峯公民館
 - ・五百石公民館
 - ・親子ふれあい活動



日なた体験メニュー

- ・勾玉作り(1個 200円)
- ・弓矢体験
- ・縄文人なりきり体験
- ・縄文土器模様付け体験
- ・縄文〇×クイズ
- ・土器パズル
- ・立山曼荼羅ハンコ
- ・縄文模様ハンコ

★天候が良い日★・火おこし体験



佐藤武彦展

立山ナチュラリストの佐藤武彦氏より立山に関する資料を寄付して頂きました。展示室にて展覧会を開催しています。



古文書

石川県の個人様より立山町に関する古文書を寄付して頂きました。現在、整理を進めています。



文山純子写真展

文山純子氏より立山の写真や絵を寄付して頂きました。展示室にて写真展を開催しています。

